



和歌山大学国際観光学研究センター（仮称）設置準備室・和歌山大学観光学部 主催
観光教育研究セミナー 2015 Vol.8

Mind the Gaps? Tourism Risk Management Research

昨今、観光産業に多大な影響を及ぼす危機や災害といったリスクは増大しています。それに対する研究も広がっている一方、その多くは大きな災害などのトラブルが起こった後の対応や復興に関する研究に偏っています。今、観光産業の最前線では、今後の観光危機管理における方針策定の掘りどころとなる研究が求められています。

世界の観光研究を牽引する豪州・クイーンズランド大学から Brent Ritchie 教授をお招きし、観光関連の組織や観光客の危機管理に焦点をあてた観光のリスクに関する研究について概説いただきます。実際の現場で起こっている課題と、既存の研究とのギャップを明らかにし、産業界と学術界の差を埋める研究方法を探ります。

事前の参加申込や参加費は不要です。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※セミナーは、英語で行われます。

お問い合わせ先：

和歌山大学

国際観光学研究センター（仮称）設置準備室

〒640-8510 和歌山市栄谷 930 和歌山大学本部事務棟 3階

TEL：073-457-7025

E-mail：info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp

HP：http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/

2015年 **12月9日** (水)

14:50 ~ 16:20

会場 **和歌山大学附属図書館
3階マルチルーム 1**
(和歌山市栄谷 930)

講師 **Professor Brent W. Ritchie**



UQ Business School
Faculty of Business, Economics and Law
The University of Queensland

豪州クイーンズランド大学前観光学科長。主な専門領域は、観光危機管理、マーケティング、都市観光など。豪州をはじめ、英国、ニュージーランドの多岐に渡る観光関連組織へのコンサルティングや研究プロジェクトのコーディネーターとしての経験も豊富。Tourism

Management, Journal of Travel and Tourism Marketing, International Journal of Tourism Research and Current Issues in Tourism など、代表的な観光分野の学術誌にも数多く投稿している他、編集委員等も務めている。主な著書に、Towards a research agenda for post-disaster and post-crisis recovery strategies for tourist destinations: a narrative review (2014) などがある。